

## 研究課題「初発再生不良性貧血に対する免疫抑制療法におけるエルトロンボパグ併用の有用性の検討」に関する情報公開

### 1. 研究の対象

2009年1月1日から2020年5月31日の間に、当院で再生不良性貧血に対して抗胸腺細胞グロブリン+シクロスポリンによる免疫抑制療法を受けられた15歳以上65歳以下の方

### 2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的：重症再生不良性貧血に対する免疫抑制療法へのエルトロンボパグの上乗せが同種移植の要否に与える影響を明らかにする。

研究方法：以下の項目について後方視的に検討を行う。

主要評価項目：2次治療以降での同種移植の累積発生率

副次的評価項目：完全寛解率、部分寛解率、Clonal evolutionの累積発生率、全生存率、Grade3-4の有害事象

研究期間：実施承認日～2022年12月31日

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：診断名、生年月、性別、身体所見、検査結果（血液検査、骨髄検査）、使用薬剤、治療内容

### 4. 外部への試料・情報の提供

研究事務局への情報の提供は、郵送にて特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。

### 5. 研究組織

研究代表者

安城更生病院 血液・腫瘍内科 澤 正史

研究事務局

安城更生病院 血液・腫瘍内科 横田裕史

## 共同研究機関

愛知医科大学病院 血液内科 高見昭良  
愛知県がんセンター病院 血液・細胞療法部 山本一仁  
愛知県厚生連江南厚生病院 血液・腫瘍内科 河野彰夫  
岡崎市民病院 血液内科 岩崎年宏  
公立陶生病院 血液・腫瘍内科 梶口智弘  
国立病院機構名古屋医療センター 血液内科 飯田浩充  
小牧市民病院 血液内科 綿本浩一  
地域医療機能推進機構中京病院血液・腫瘍内科 大野稔人  
豊橋市民病院 血液・腫瘍内科 倉橋 信悟  
名古屋掖済会病院 血液内科 小島由美  
名古屋記念病院 血液・化学療法科 片岡孝江  
名古屋市立大学病院 血液・腫瘍内科 飯田真介  
名古屋第一赤十字病院 血液内科 宮村耕一  
名古屋第二赤十字病院 血液・腫瘍内科 内田俊樹  
藤田医科大学 血液内科・化学療法科 富田章裕  
名鉄病院 血液内科 加藤千明  
大垣市民病院 血液内科 小杉浩史  
岐阜県立多治見病院 血液内科 岩井雅則  
岐阜大学医学部附属病院 血液・感染症内科 兼村信宏  
岐阜市民病院 血液内科 笠原千嗣  
伊勢赤十字病院 血液内科 玉木茂久  
三重大学医学部附属病院 血液内科 俵功  
浜松医科大学医学部附属病院 血液内科 小野孝明  
浜松医療センター 血液科 内藤健助

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

住所：愛知県名古屋市昭和区鶴舞町 65

電話：052-744-2145

担当者の所属・氏名：名古屋大学医学部附属病院 血液内科 西田 徹也

研究責任者：名古屋大学大学院医学系研究科 血液・腫瘍内科学 村田 誠

研究代表者：安城更生病院 血液・腫瘍内科 澤 正史